

株式会社流機エンジニアリング

東京都港区

生産性向上
ものづくり

社会貢献に繋がる ビジネスモデル・技術革新に注力する企業経営

建設・土木工事向け集塵機等の流体機械を製造。空気・水・ガス・油・臭い等、手につかめない流体を機械にてエンジニアリングする技術が強み。環境ソリューションエンジニアリングを中核事業として、多分野の最適環境の創造をしている。「お客様の期待を実現しエンジニアリングメーカーとして感動を創造する」の理念のもと、社会貢献につながる技術革新および人材育成に尽力し、顧客の要望に柔軟に対応する企業風土を構築。日刊工業新聞社主催の優秀経営者顕彰において西村会長が優秀創業者賞を受賞。

所在地 東京都港区三田3-4-2
電話/FAX 03-3452-7400/03-3452-5370
URL <https://www.ryuki.com>
代表者 代表取締役社長 西村 聡

設立 1977年
資本金 4,000万円
従業員数 138名



流体環境制御における独自技術で他社にはない環境技術を提供

流体環境制御技術では高い技術力を持ち、フィルタ応用技術、流体制御においては他社の追随を許さない。同社は、トンネル建設現場に使用する集塵機の設計・開発から歴史は始まり、その換気設備の国内シェア75%以上。その技術は時代を重ねるごとに発展・応用し、現在ではさまざまな環境的問題解決を図るべく幅広い事業を手掛けている。大型集塵機300台、送風機650台といった換気設備保有台数は世界最大クラス。また同社の高精度水処理装置は、「第46回 優秀環境装置表彰」「第46回 発明大賞本賞」を受賞。



高精度水処理装置

流体技術における独自技術で流機ブランドを確立、商圏拡大へ

流体エンジニアリング分野におけるトップ企業として、空気・原子力・航空宇宙・土壌浄化・水処理等、幅広い分野に事業展開。原子力や航空宇宙分野といった高度技術が必要な分野においても同社の技術は必須となっており、経験と技術革新を背景に対応分野を拡大。また、流機ブランドは国内のみでなく、世界でも確立されつつあり、特に、都市開発が今後進む中国等のアジア市場では同社の製品ニーズが高い。今後海外における商圏拡大も志向していることから、その存在感はさらに大きくなることが期待される。



独自技術で様々な分野に対応

大手メーカーが対応できない難題を解決する開発提案型企業

開発提案型企業として大手メーカーが対応できない「難題型」を解決する技術を保持。流体に関する特許を40以上保持していることから、流体を機械でエンジニアリングする技術を用いて顧客の作業環境に合った設計・オンリーワンの技術装置を提供。コンサルティング～設計～製作～工事まで、顧客の要求を同社だけで実現するチカラを有している。つくばテクノセンターでは約3,500台のレンタル製品、開発を支える試験設備を保有しており、同分野で培った技術・経験を活かしてさらなる技術発展に取り組んでいる。



難題を解決する開発提案型企業

生産性向上

ものづくり